

2. 民間トイレ等実態調査

2.1 調査概要

この調査は①民間トイレと②千代田区内の公衆・公園トイレについて行いました。

①民間トイレについては、千代田区内の東京 2020 大会競技会場周辺や観光地等を勘案した上で調査エリアを設定し、対象となる民間トイレについてアンケート調査及び現地調査を行いました。ただし、鉄道駅とホテルについては調査エリアに関わらず、全てを調査対象としました。

②公衆・公園トイレについては、千代田区内に設置されている公衆・公園等のトイレを対象とし、現地調査を行いました。

2.2 調査エリア

調査エリアは競技会場 3 箇所（皇居外苑、日本武道館、東京国際フォーラム）と観光地である皇居周辺、東京駅・丸の内周辺、秋葉原、神保町を中心に、観光客の歩行範囲として半径 1km のエリア（※）を設定しました。

その結果、神保町は日本武道館と重複し、東京駅・丸の内周辺も皇居外苑と東京国際フォーラムと重複することから本調査では次の 3 つのエリアを調査エリアと設定しました（次ページ図表参照）。

- ①日本武道館エリア
- ②皇居外苑・東京国際フォーラムエリア
- ③秋葉原エリア

※調査エリアについて

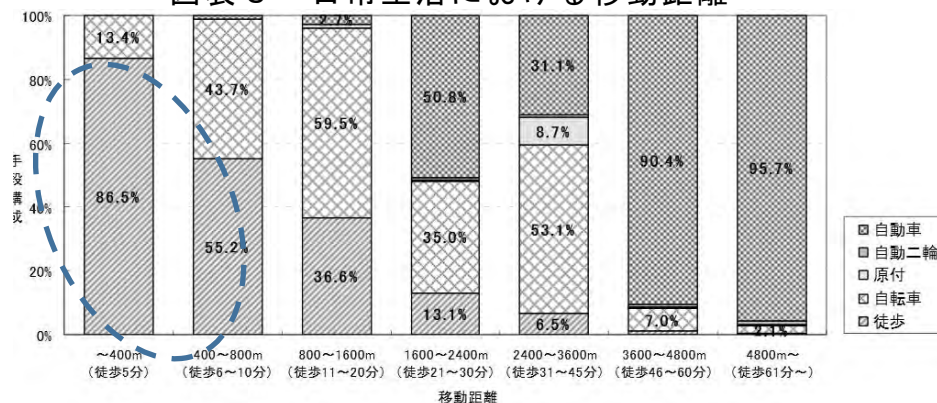
<半径 1km のエリア設定>

歩行範囲のエリアは、日常生活における徒歩の移動距離として 800m 以下が多くなっているとの調査結果を参考に、ここでは 1km を競技観戦者と観光客の歩行距離としました。

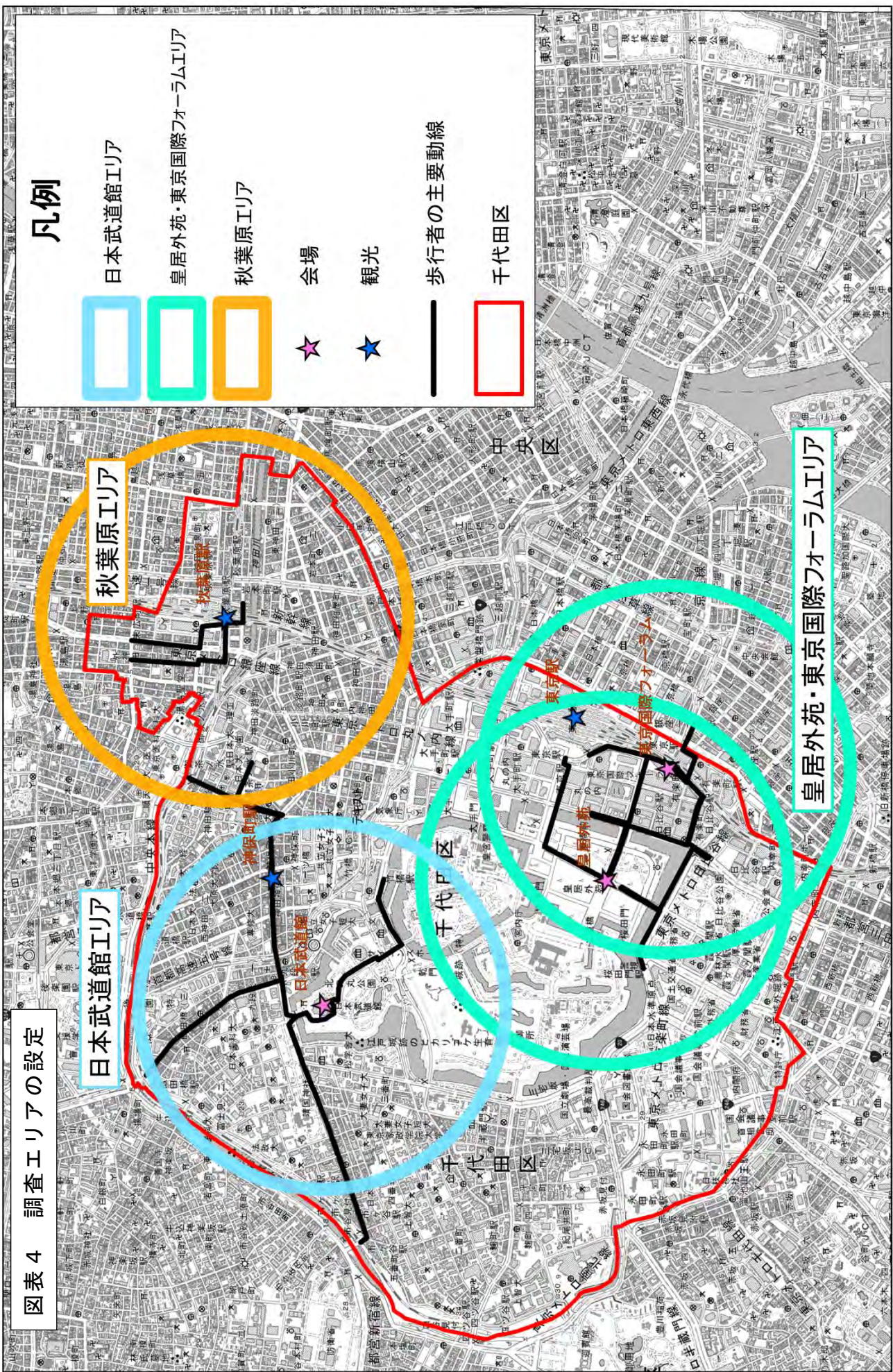
<エリア面積>

3 つの調査エリアの合計面積は、千代田区面積の約 75% となっています。

図表 3 日常生活における移動距離



出典：「日常生活圏域の基礎的研究」H18 都市センター研究報告より



※「主要動線」…最寄駅から競技会場や観光地へ最短で幹線道路を歩行了した場合を想定し、設定。
 出典：国土地理院 電子地形図 25000 をもとに GIS ソフトにより加工 (c) Esri Japan

2.3 民間トイレ調査

2.3.1 調査方法と調査項目

民間トイレ調査は抽出した施設を対象に、まず郵送による「アンケート調査」を行い、アンケート結果で「現地調査可」とされた施設を対象に「現地調査」を行いました。なお、現状と比較するため、調査項目は官民共通としています。

(1) アンケート調査項目 ※調査票は資料編参照

(必須質問)

- 問 1. 現状施設（一般利用可能トイレの有無）
- 問 2. 現地調査の可否

(任意質問)

- 問 3. 設置場所、トイレ箇所数、トイレ状況
- 問 4. 東京 2020 大会開催時の開放の可能性
- 問 5. その他要望等

(2) 現地調査項目 ※調査票は資料編参照

(全体)

- ・ 明るさ、衛生状態、ごみ箱、工法

(トイレ)

- ・ メーカー、個室スタイル、便器数、温水洗浄便座、オストメイト、擬音装置、音声案内、ピクトサイン、多言語対応等

(洗面所)

- ・ 洗面所、鏡、乾燥設備、ハンドソープ、手すり等

2.3.2 調査対象数

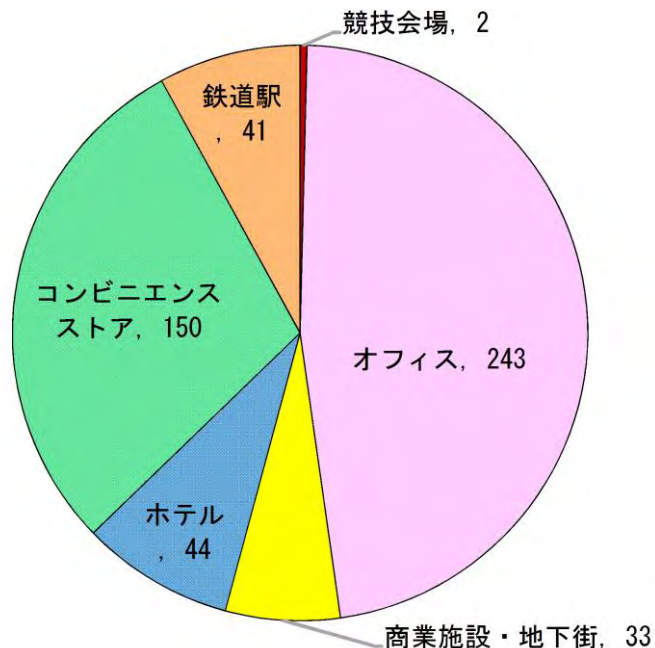
民間トイレの調査は、区内にある競技会場（皇居外苑は除く）、オフィス、商業施設・地下街、ホテル、コンビニエンスストア、鉄道駅の6つの施設を対象に行いました。

調査対象数は次のとおりであり、全部で513箇所を対象としています。なお、鉄道駅41駅（駅構内にトイレ111箇所）についてはアンケート調査を行わず、現地調査のみを行いました。

図表5 民間トイレ調査の対象数

施設名	箇所数	備考
競技会場	2	日本武道館 東京国際フォーラム
オフィス	243	延床面積 3,000 m ² 以上 ※飲食店等が入居
商業施設 ・地下街	33	
ホテル	44	客室 125 室以上
コンビニ エンスストア	150	一般社団法人日本フランチャイズチ ェーン協会に加盟するコンビニエン スストア
小計	472	
鉄道駅 (改札内外)	41	JR、東京メトロ、都営地下鉄、TX ※駅または改札が千代田区にある駅のみ
合計	513	

図表6 民間トイレ調査の対象数



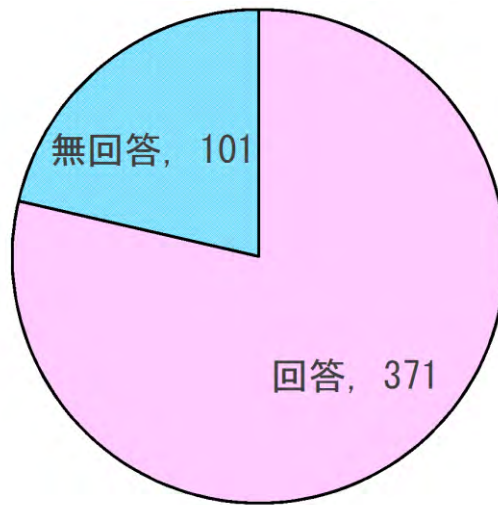
2.3.3 アンケート調査結果

(1) 概要

アンケート調査結果の概要は次のとおりです。

民間トイレ調査の全対象数 513 箇所から鉄道駅 41 駅を除いた 472 箇所に対してアンケート調査票を発送した結果、回答が得られたのは 371 箇所、回収率は 79%となっています（電話による確認含む）。

図表 7 アンケート回答数



図表 8 アンケート回答結果概要

	施設名	対象数	問1.「一般開放」について							回答数 (c)	有効回答比率	無回答
			一般利用可能トイレあり				一般利用可能トイレなし					
			現地調査可	現地調査不可	小計 (a)	比率 (a/c) × 100	(b)	開放の可能性あり (左記内数)	比率 (b/c) × 100			
アンケート対象	競技会場	2	2	0	2	100%	0	0	0%	2	100%	0
	オフィス	243	38	49	87	41%	126	1	59%	213	88%	30
	商業施設・地下街	33	15	10	25	83%	5	0	17%	30	91%	3
	ホテル	44	16	5	21	70%	9	0	30%	30	68%	14
	コンビニ エンスストア	150	40	17	57	59%	39	0	41%	96	64%	54
	小計	472	111	81	192	52%	179	1	48%	371	79%	101

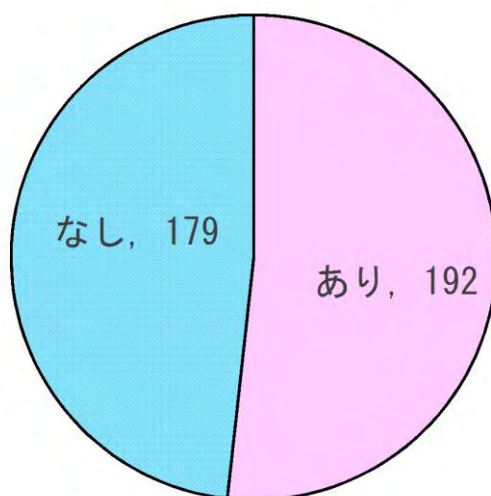
(2) 設問別回答結果

① 「問 1」 一般利用可能トイレの有無について

問 1 の「一般利用可能トイレがありますか」に対する回答は、「一般利用可能トイレあり」が 192 箇所（52%）、一般利用可能トイレなし」が 179 箇所（48%）となっています。

施設別にみると、オフィスでは「一般利用可能トイレあり」が 87 箇所（41%）、次いでコンビニエンスストアが 57 箇所（59%）と他施設に比べて低くなっています。

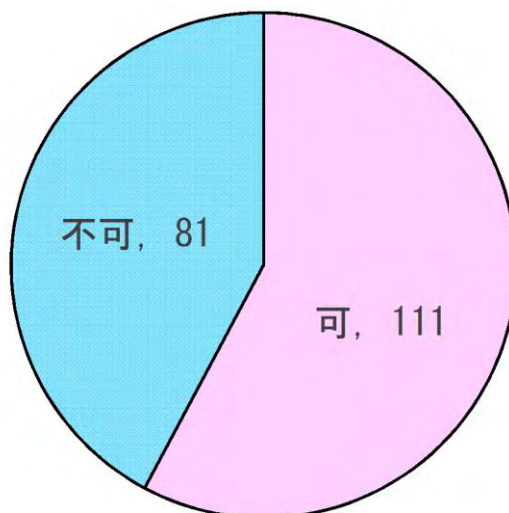
図表 9 一般利用可能トイレの有無



② 「問 2」 現地調査の可否について

問 1 で「一般利用可能トイレあり」との回答者（192 箇所）へ行った問 2 の「現地調査は可能ですか」に対する回答は、「現地調査可」とした回答が 111 箇所（58%）、「現地調査不可」が 81 箇所（42%）となっています。

図表 10 現地調査の可否



2.3.4 現地調査結果

アンケート調査において一般利用可能トイレがあり、「現地調査可」とされた施設 111 箇所と鉄道駅 41 駅を対象に現地調査を行った結果は次のとおりです。

(1) 施設（ハード）に係る項目

現地調査における施設別の調査結果（ハードに係る項目）は図表 11 のとおりです。

① 競技会場

競技会場 2 箇所は、大半が「洋式」であり、温水洗浄便座が全箇所に設置されている施設が 1 箇所あります。いずれも「多目的トイレ」が設置され、温風乾燥設備も 1 箇所で設置されています。

② オフィス、商業施設・地下街、ホテル、コンビニエンスストア

大半が洋式トイレですが、洋式トイレがない施設もあります。多くの施設で温水洗浄便座やベビー対応設備、温風乾燥機が設置されています。コンビニエンスストアでは多目的トイレが少なくなっています。

③ 鉄道駅

大半が洋式トイレですが、温水洗浄便座なしが多くなっています。大半で多目的トイレ、ベビー対応設備が設置されていますが、温風乾燥機は少なくなっています。

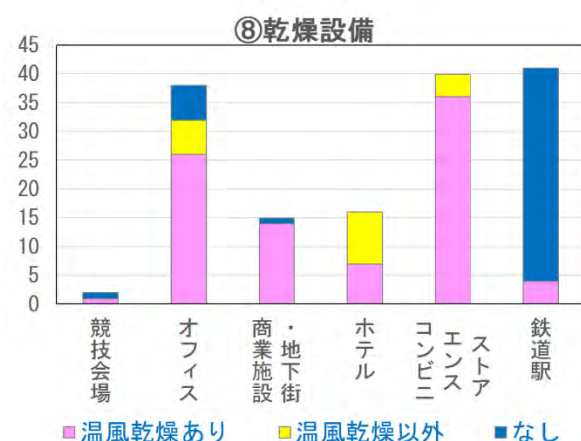
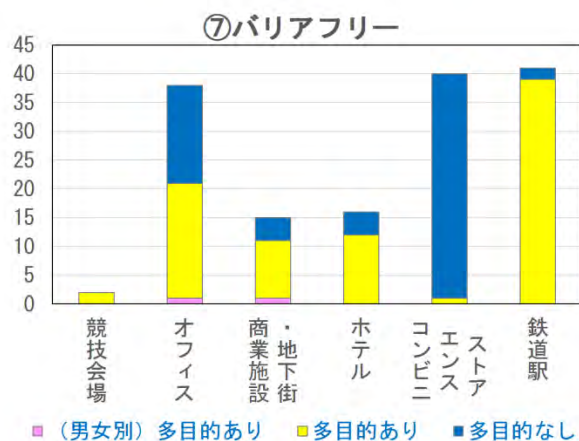
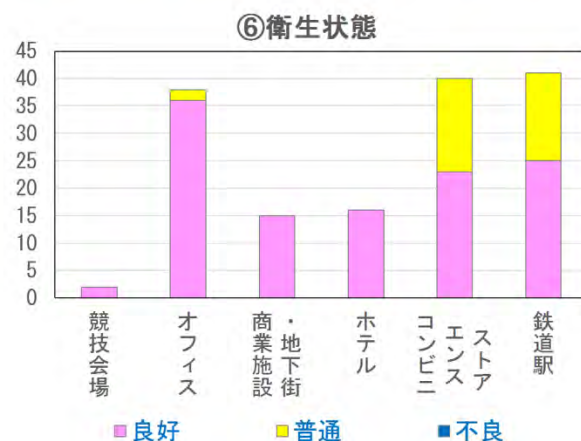
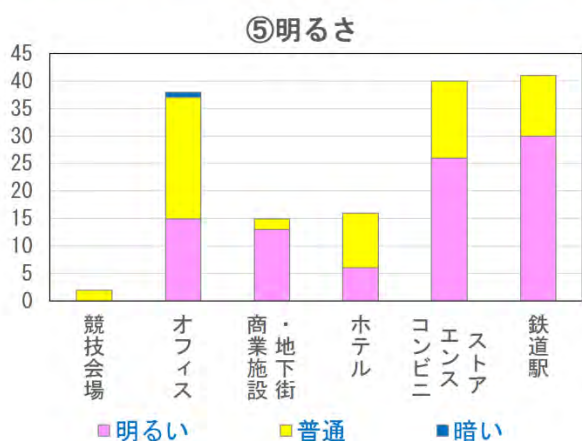
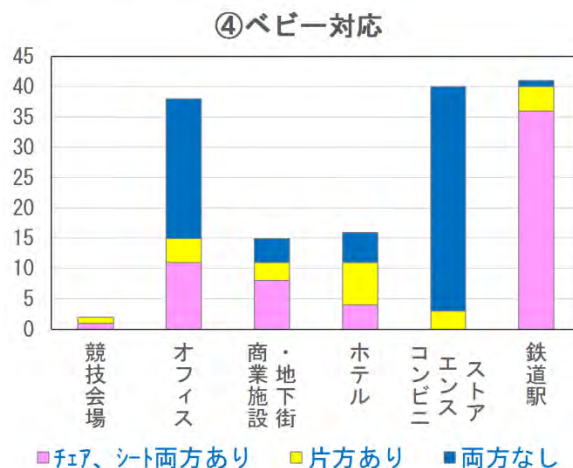
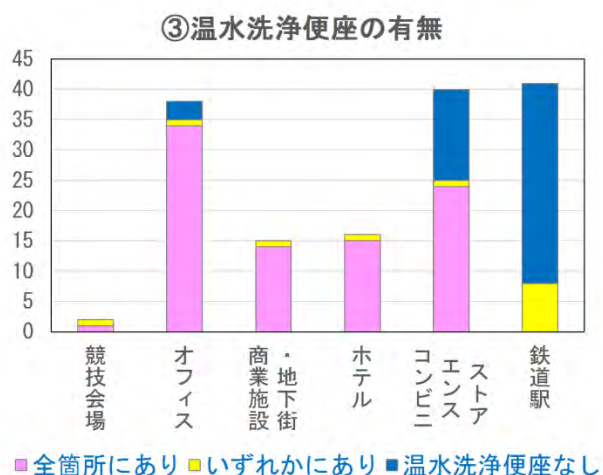
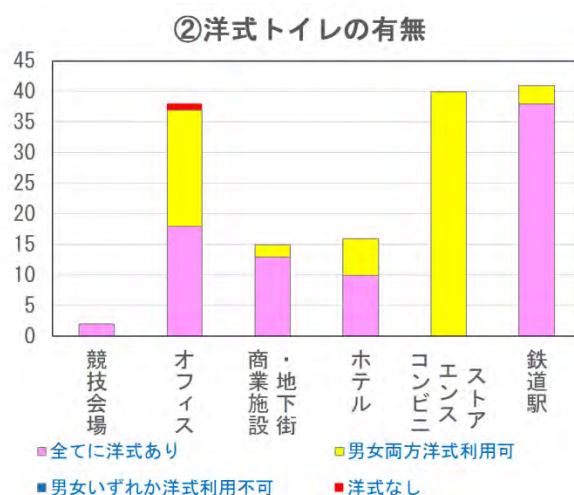
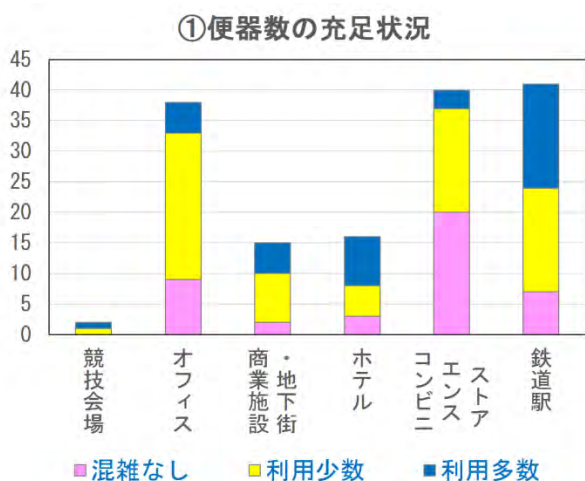
図表 11 現地調査結果（ハード）

区分	No.	種別名称	ハード																											
			便器数の充足状況			洋式トイレの有無			温水洗浄便座の有無※1			ベビー対応		明るさ			衛生状態			バリアフリー			乾燥設備							
			混雑なし	利用少数	利用多数	全てに洋式あり	利用可	男女いずれか	洋式利用不可	洋式なし	全箇所にあり	いずれかにあり	なし	温水洗浄便座	両方あり	片方あり	両方なし	明るい	普通	暗い	良好	普通	不良	多目的あり (男女別)	多目的あり	多目的なし	温風乾燥あり	温風乾燥以外	なし	
民間施設	1	競技会場	0	1	1	2	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	1	0	1
	2	オフィス	9	24	5	18	19	0	1	34	1	3	11	4	23	15	22	1	36	2	0	1	20	17	26	6	6			
	3	商業施設・地下街	2	8	5	13	2	0	0	14	1	0	8	3	4	13	2	0	15	0	0	1	10	4	14	0	1			
	4	ホテル	3	5	8	10	6	0	0	15	1	0	4	7	5	6	10	0	16	0	0	0	12	4	7	9	0			
	5	コンビニエンスストア	20	17	3	0	40	0	0	24	1	15	0	3	37	26	14	0	23	17	0	0	1	39	36	4	0			
	6	鉄道駅	7	17	17	38	3	0	0	0	8	33	36	4	1	30	11	0	25	16	0	0	39	2	4	0	37			

※1 温水洗浄便座の「全箇所」とは全個室ではなく、男性用、女性用、多目的トイレにそれぞれある場合とする。

※洋式トイレは、男性用、女性用、多目的トイレにそれぞれある場合を「全てに洋式あり」とする。

図表 12 現地調査結果（ハード）



(2) 利用（ソフト）に係る項目

現地調査における施設別の調査結果（ソフトに係る項目）は図表 13 のとおりです。

① 競技会場

競技会場 2 箇所は、いずれも「声掛け等」の必要がない「フリー利用」となっており、1 箇所が女性対応（擬音装置、パウダークォーナー等）、多言語対応（英語）、2 箇所が障害者対応がなされています。

② オフィス、商業施設・地下街、ホテル、コンビニエンスストア

大半がフリー利用で、女性対応、多言語対応、障害者対応がなされています。コンビニエンスストアでは多くの施設で「フリーかつ 24 時間利用」、多言語対応（英・中・韓（英語・中国語・韓国語））、障害者対応（点字）がなされています。

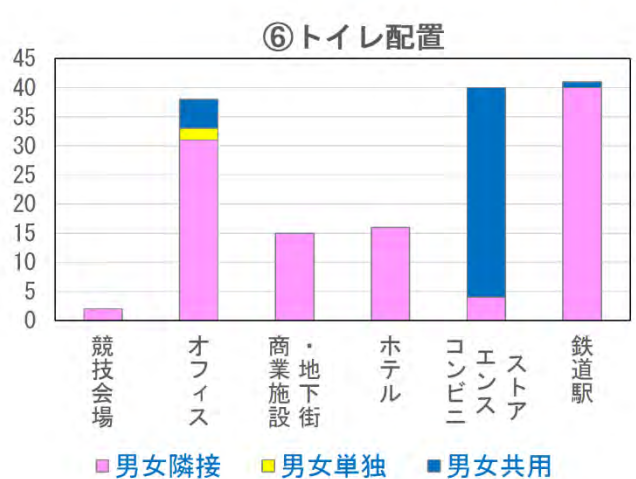
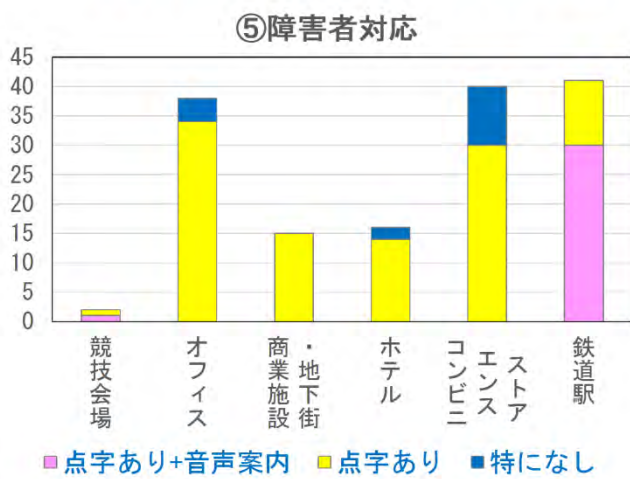
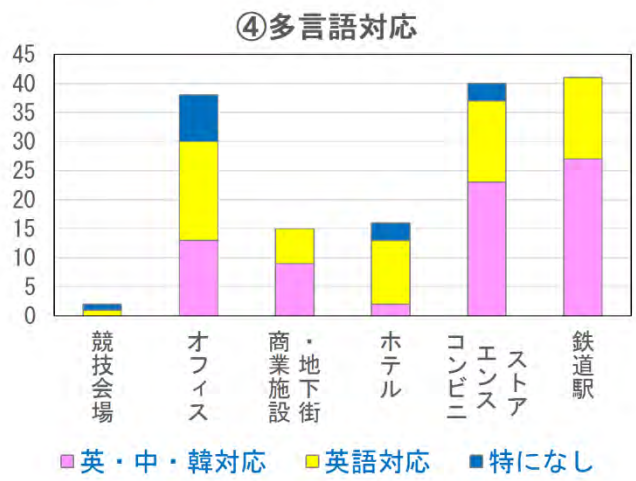
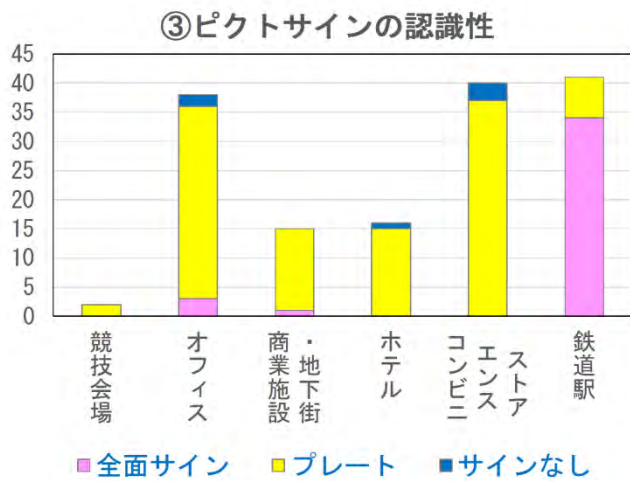
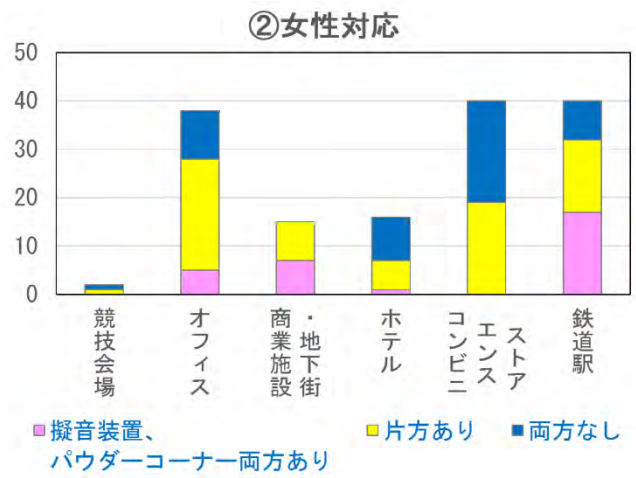
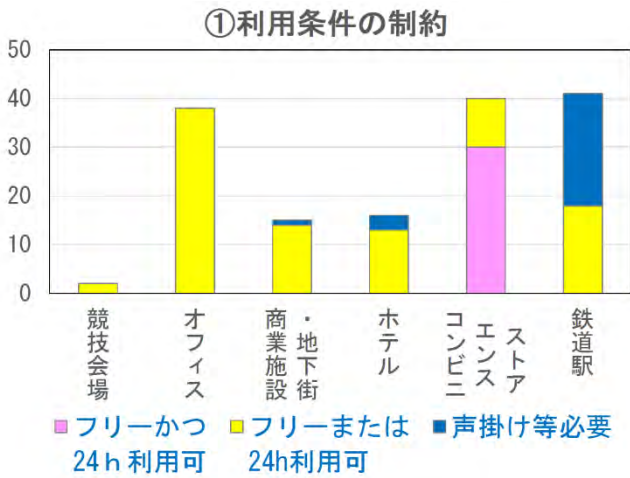
③ 鉄道駅

改札外側のトイレはフリー利用ですが、改札内側トイレも「声掛け等」により利用可能とされています。また多くのトイレで女性対応、ピクトサイン（全面サイン）、多言語対応（英・中・韓）、障害者対応（点字+音声案内）がなされています。

図表 13 現地調査結果（ソフト）

区分	No.	種別名称	ソフト																	
			利用条件の制約			女性対応			ピクトサインの認識性			多言語対応			障害者対応			トイレ配置		
			24h利用可	フリーかつ24h利用可	声掛け等必要	擬音装置、パウダークォーナー両方あり	片方あり	両方なし	全面サイン	プレート	サインなし	英・中・韓対応	英語対応	特になし	音声案内	点字あり+	点字あり	特になし	男女隣接	男女単独
民間施設	1	競技会場	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	1	1	0	2	0	0
	2	オフィス	0	38	0	5	23	10	3	33	2	13	17	8	0	34	4	31	2	5
	3	商業施設・地下街	0	14	1	7	8	0	1	14	0	9	6	0	0	15	0	15	0	0
	4	ホテル	0	13	3	1	6	9	0	15	1	2	11	3	0	14	2	16	0	0
	5	コンビニエンスストア	30	10	0	0	19	21	0	37	3	23	14	3	0	30	10	4	0	36
	6	鉄道駅	0	18	23	17	15	8	34	7	0	27	14	0	30	11	0	40	0	1

図表 14 現地調査結果（ソフト）



2.4 公衆・公園トイレ調査

2.4.1 調査方法と調査項目

公衆・公園トイレ調査は、区内の千代田区管理公衆・公園トイレ及び国・都管理公園トイレを対象に「現地調査」を行いました。

現地調査の項目は前項の民間トイレ調査と同じ項目とします。

※調査票は資料編参照

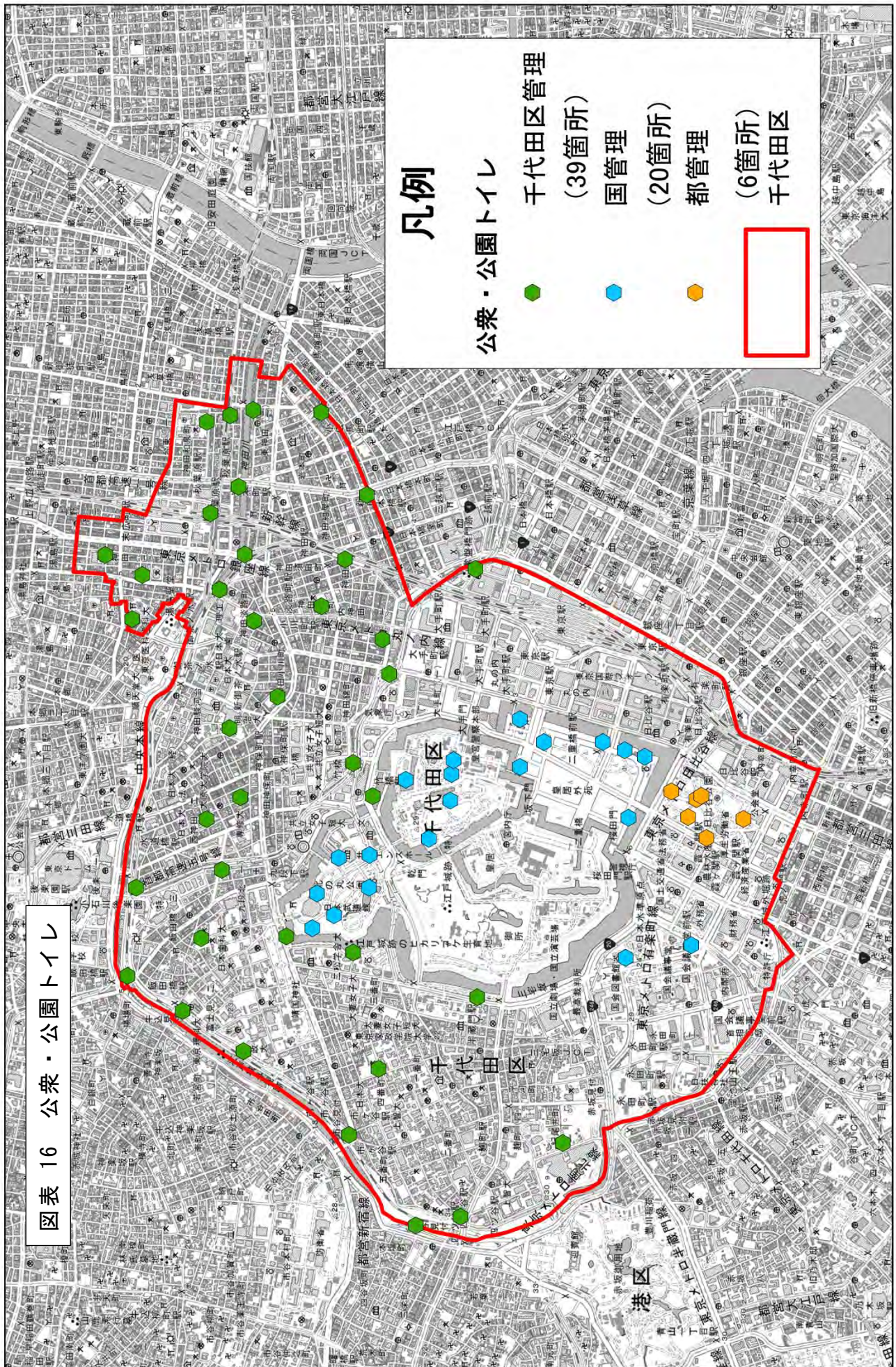
2.4.2 対象数と対象位置

公衆・公園トイレの対象数は65箇所であり、各施設の位置は図表16のとおりです。

図表15 公衆・公園トイレの対象数

管理者	種別	箇所数	備考
環境省	公園トイレ	13	
宮内庁	公園トイレ	5	
衆議院	公園トイレ	2	
東京都	公園トイレ	6	
千代田区	公衆トイレ	20	
	公園トイレ	19	工事中1
合計		65	

図表 16 公衆・公園トイレ



出典：国土地理院 電子地形図 25000 をもとに
GIS ソフトにより加工 (c) Esri Japan

2.4.3 現地調査結果

(1) 施設（ハード）に係る項目

現地調査における施設別の調査結果（ハードに係る項目）は図表 17 のとおりです。

①千代田区管理公衆・公園トイレ

千代田区管理の公衆・公園トイレは、「洋式トイレあり」が大半となっていますが、「洋式トイレなし」が5箇所あります。

「温水洗浄便座」は1箇所を除いて設置されていません。

半数以上のトイレでベビー対応、バリアフリー対応がなされている一方で、有料トイレを除いて乾燥設備の設置箇所はありません。また、「明るい」「衛生状態良好」とされたトイレが多いものの、「暗い」が6箇所、「衛生状態不良」が3箇所見られます。

②国・都管理公園トイレ

国及び都管理の公園トイレは、「洋式トイレあり」が大半で、「洋式トイレなし」が1箇所あります。

「温水洗浄便座」は2箇所を除いて設置されていません。

半数以上のトイレでベビー対応、バリアフリー対応がなされている一方で、乾燥設備の設置箇所はありません。

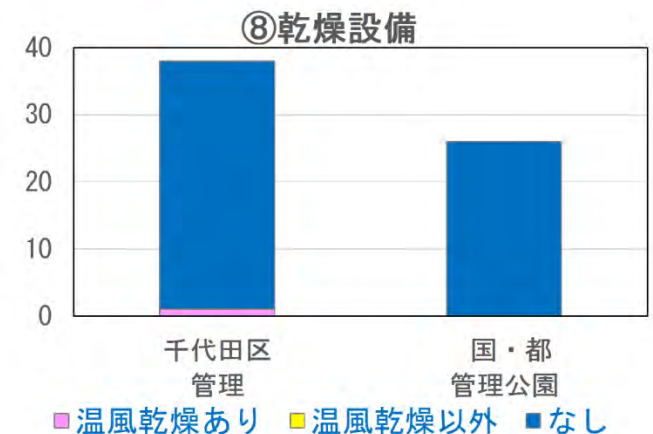
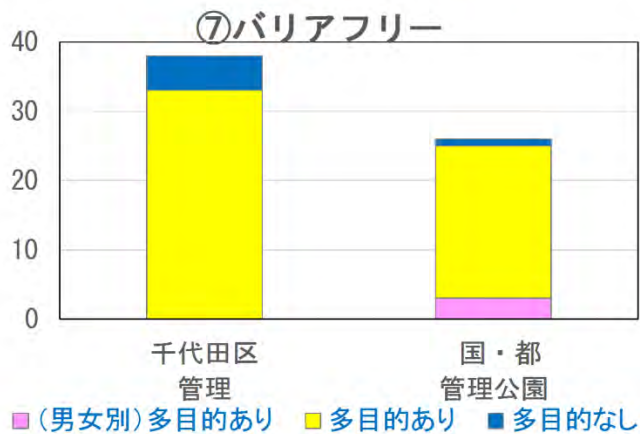
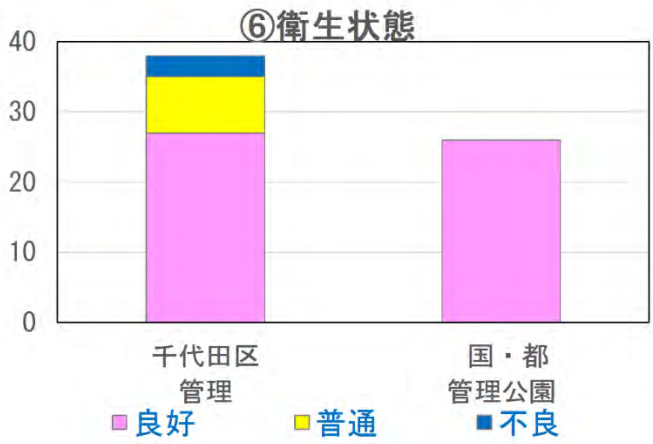
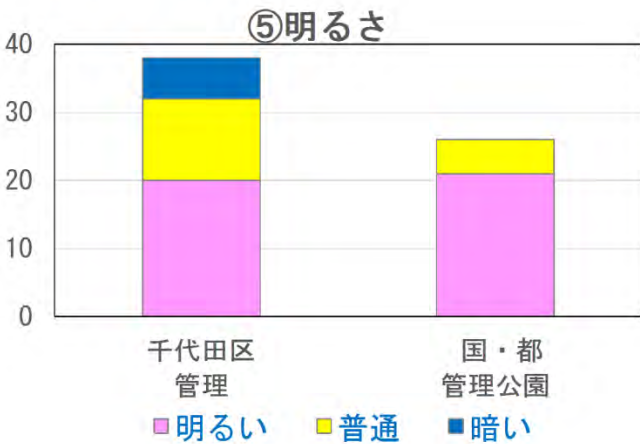
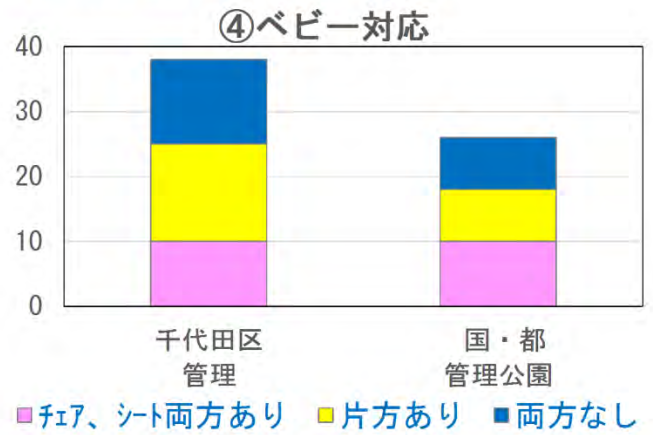
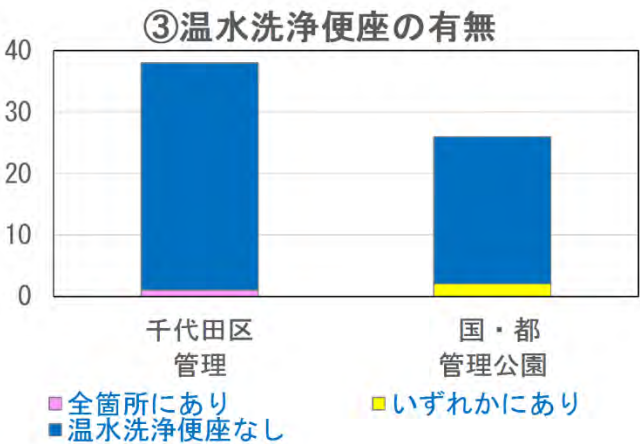
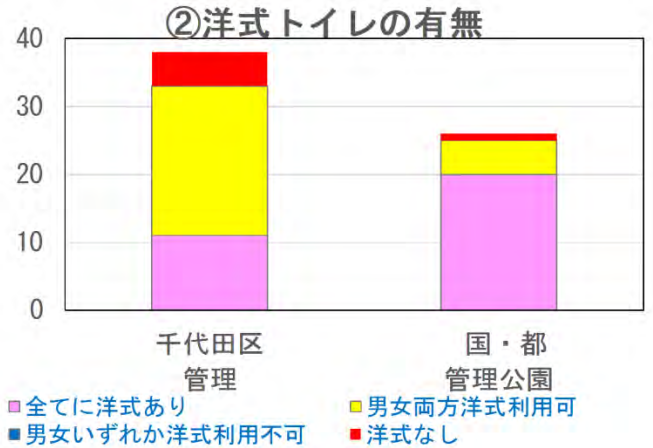
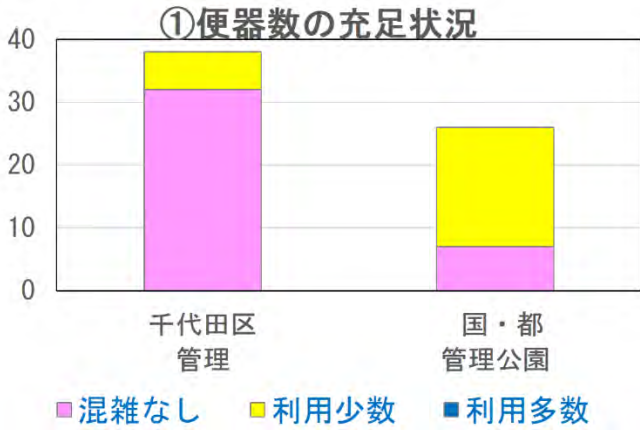
図表 17 現地調査結果（ハード）

区分	No.	種別名称	ハード																									
			便器数の充足状況			洋式トイレの有無				温水洗浄便座の有無※1			ベビー対応		明るさ			衛生状態			バリアフリー			乾燥設備				
			混雑なし	利用少数	利用多数	全てに洋式あり	男女両方洋式利用可	洋式利用不可	男女いずれか	洋式なし	全箇所にある	いずれかにあり	なし	温水洗浄便座	両方あり	チェア、シート	片方あり	両方なし	明るい	普通	暗い	良好	普通	不良	(男女別)	多目的あり	多目的なし	多目的なし
公衆	7	千代田区管理	32	6	0	11	22	0	5	1	0	37	10	15	13	20	12	6	27	8	3	0	33	5	1	0	37	
公園	8	国・都管理公園	7	19	0	20	5	0	1	0	2	24	10	8	8	21	5	0	26	0	0	3	22	1	0	0	26	

※1 温水洗浄便座の「全箇所」とは全個室ではなく、男性用、女性用、多目的トイレにそれぞれある場合とする。

※洋式トイレは、男性用、女性用、多目的トイレにそれぞれある場合を「全てに洋式あり」とする。

図表 18 現地調査結果（ハード）



(2) 利用（ソフト）に係る項目

現地調査における施設別の調査結果（ソフトに係る項目）は図表 19 のとおりです。

①千代田区管理公衆・公園トイレ

多くのトイレが「フリーかつ 24 時間利用」となっているものの、女性対応（擬音装置、パウダーコーナー等）、多言語対応、障害者対応がなされていないトイレが多くなっています。

②国・都管理公園トイレ

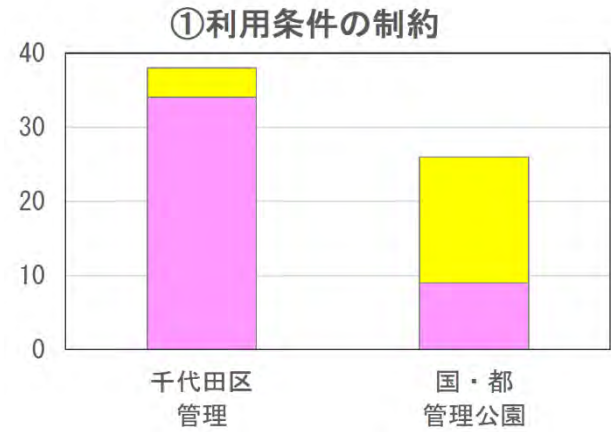
多くのトイレが「フリー利用または 24 時間利用」となっているものの、女性対応（擬音装置、パウダーコーナー等）、障害者対応がなされていないトイレが多くなっています。

なお、半数以上のトイレが多言語対応（英・中・韓）となっています。

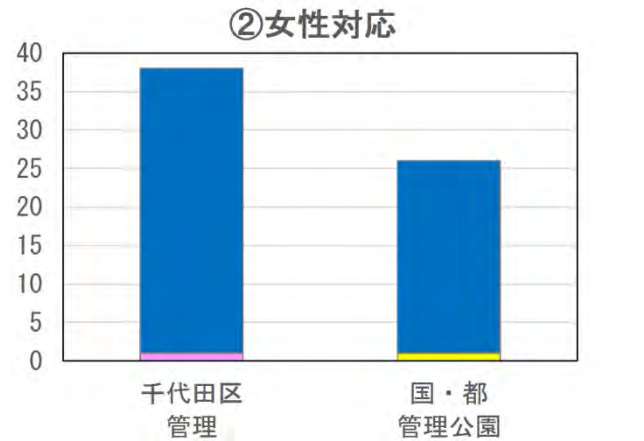
図表 19 現地調査結果（ソフト）

区分	No.	種別名称	ソフト																	
			利用条件の制約			女性対応			ピクトサインの認識性			多言語対応			障害者対応			トイレ配置		
			24h利用可	フリーかつ24h利用可	フリーまたは24h利用可	声掛け等必要	擬音装置、パウダーコーナー両方あり	片方あり	両方なし	全面サイン	プレート	サインなし	英・中・韓対応	英語対応	特になし	音声案内	点字あり+	点字あり	特になし	男女隣接
公衆	7	千代田区管理	34	4	-	1	0	37	0	36	2	0	1	37	0	4	34	35	0	3
公園	8	国・都管理公園	9	17	-	0	1	25	0	26	0	17	7	2	2	0	24	26	0	0

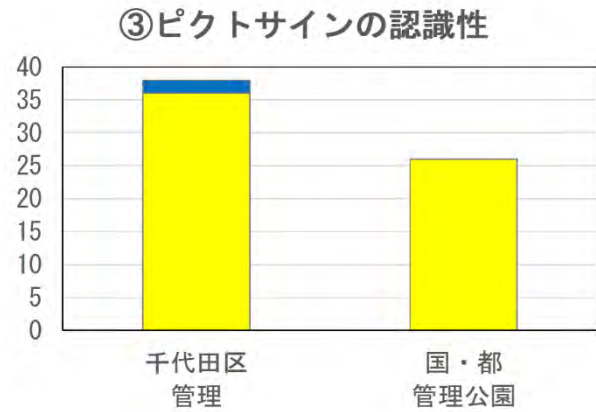
図表 20 現地調査結果（ソフト）



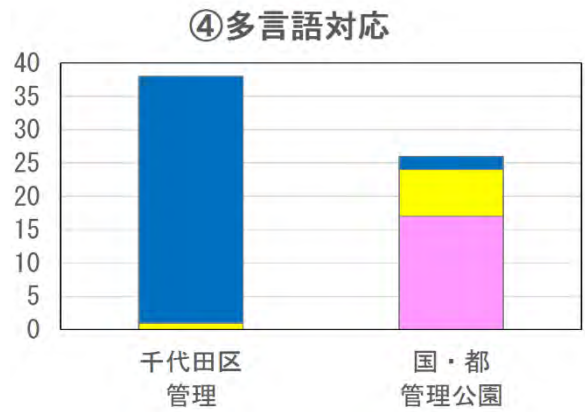
■フリーかつ24h利用可 ■フリーまたは24h利用可



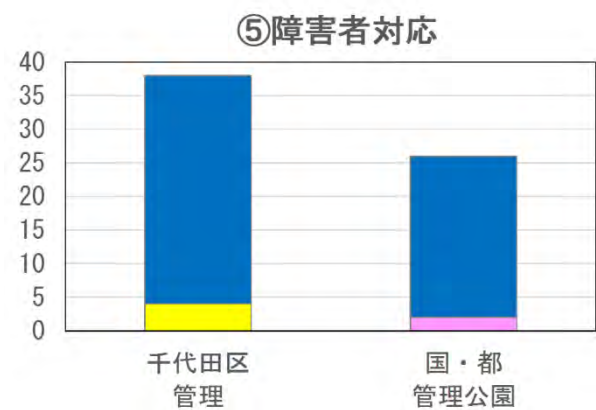
■擬音装置、パウダーコーナー両方あり ■片方あり ■両方なし



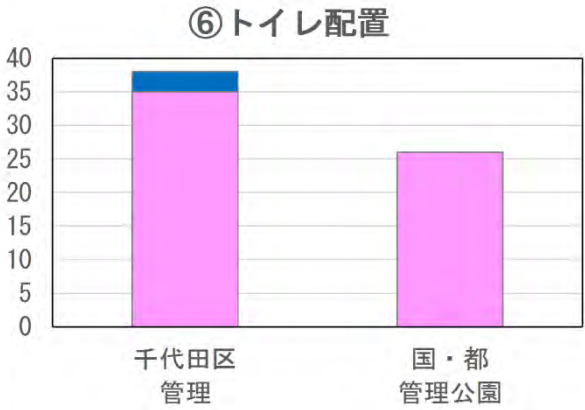
■全面サイン ■プレート ■サインなし



■英・中・韓対応 ■英語対応 ■特になし



■点字あり+音声案内 ■点字あり ■特になし



■男女隣接 ■男女単独 ■男女共用

2.5 調査結果のまとめ

民間トイレ調査結果及び公衆・公園トイレ調査結果をもとに、エリア別の特性を整理しました。

2.5.1 エリア別現地調査施設分布

現地調査を行った各施設についてエリア別に位置をプロットした結果は図表 21 のとおりです。

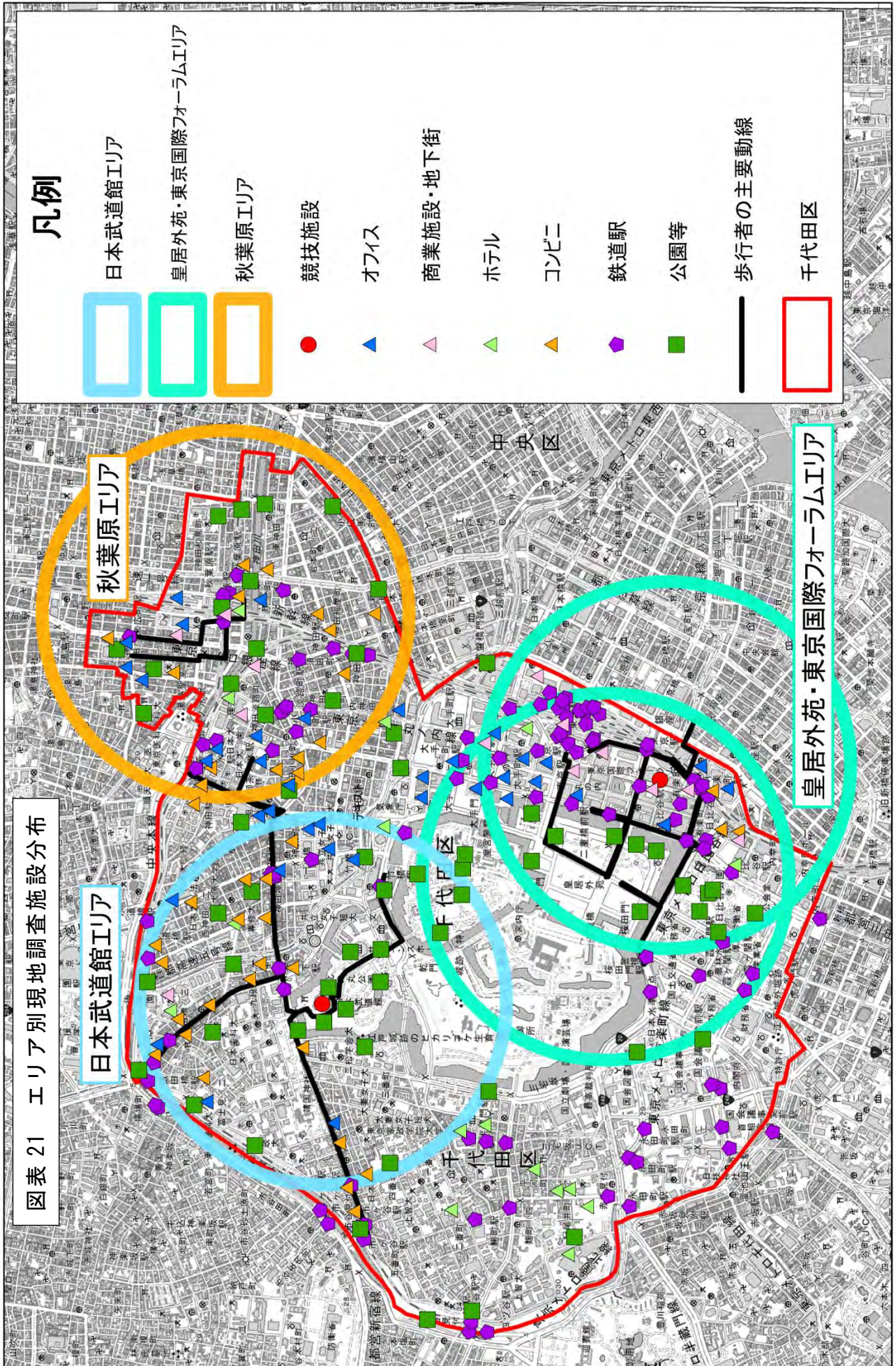
2.5.2 エリア別トイレ開放可能性分布

東京 2020 大会開催時におけるトイレ開放の可能性のアンケート結果をもとに、トイレ開放可能性のある施設をエリア別にプロットした結果は図表 22 のとおりです。

2.5.3 エリア別多目的トイレ分布

現地調査結果をもとに、外国人観光客及び障害者から最もニーズが高いと想定される多目的トイレのある施設をエリア別にプロットした結果は図表 23 のとおりです。

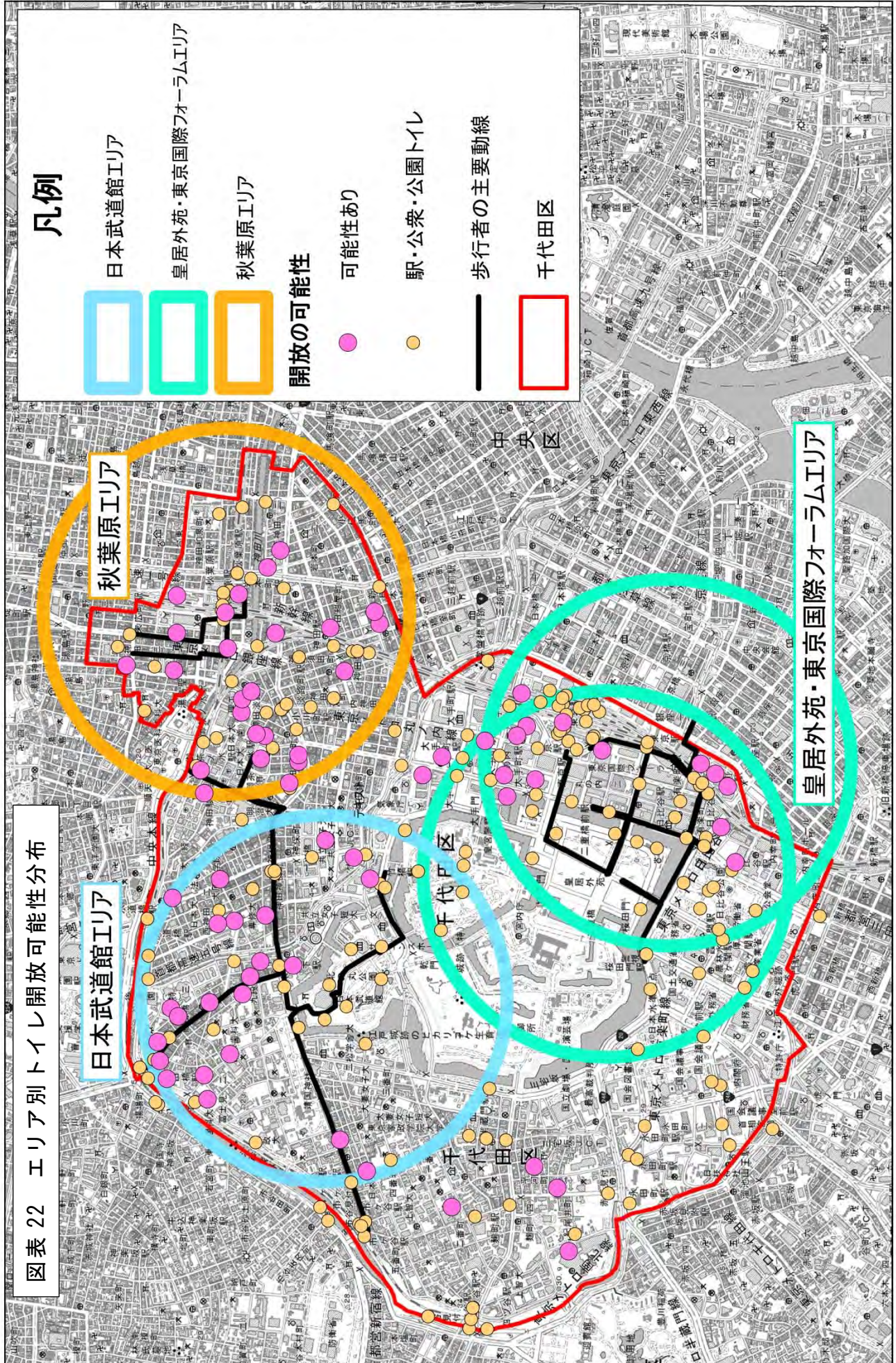
図表 21 エリア別現地調査施設分布



凡例

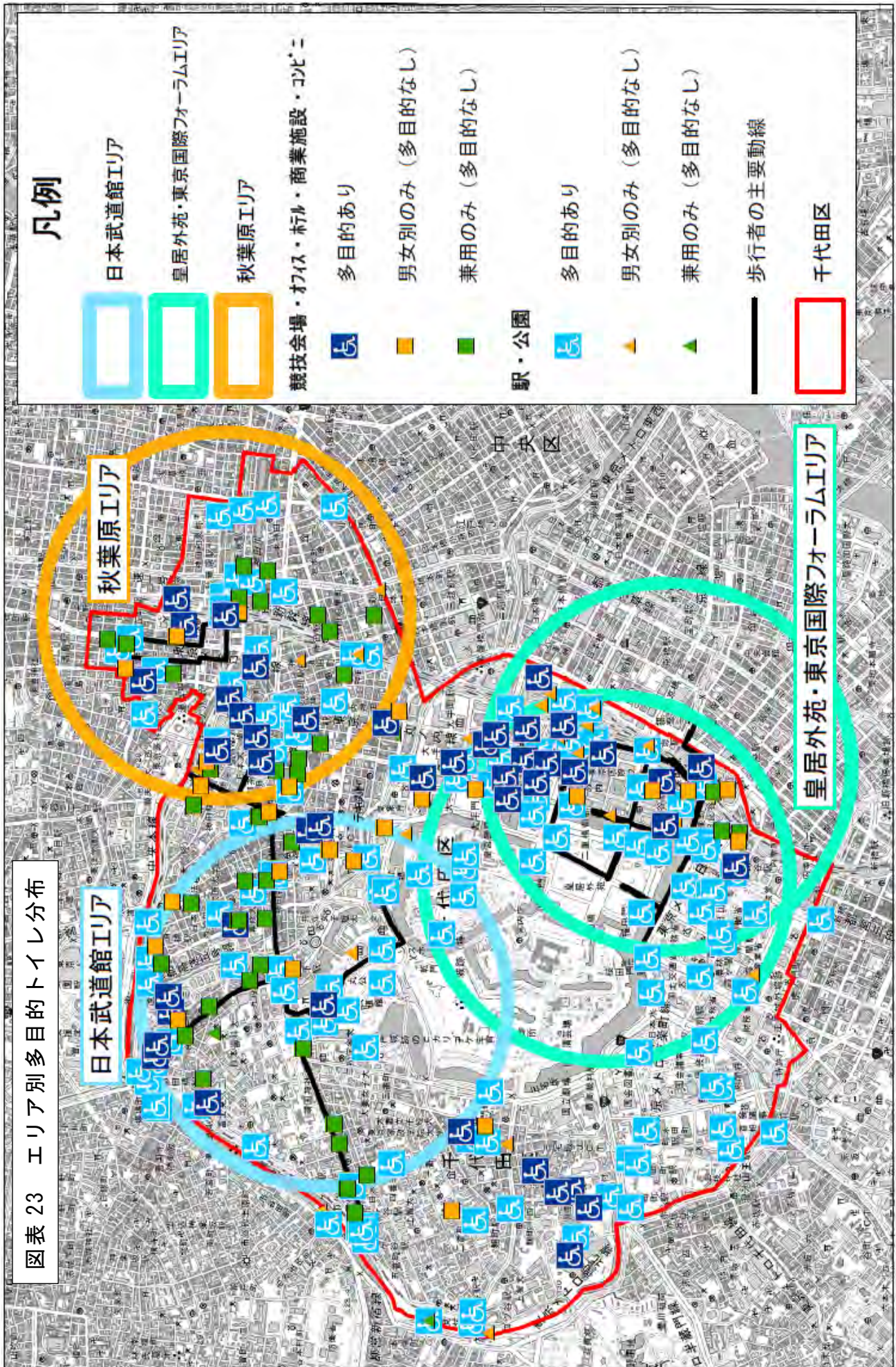
- 日本武道館エリア
- 皇居外苑・東京国際フォーラムエリア
- 秋葉原エリア
- 競技施設
- ▲ オフィス
- ▲ 商業施設・地下街
- ▲ ホテル
- ▲ コンビニ
- ◆ 鉄道駅
- 公園等
- 歩行者の主要動線
- 千代田区

※「主要動線」…最寄駅から競技会場や観光地へ最短で幹線道路を歩行了した場合を想定し、設定。
 出典：国土地理院 電子地形図 25000 をもとに GIS ソフトにより加工 (c) Esri Japan



※「主要動線」…最寄駅から観光地へ最短で幹線道路を歩行了した場合を想定し、設定。
 出典：国土地理院 電子地形図 25000 をもとに GIS ソフトにより加工 (c) Esri Japan

図表 23 エリア別多目的トイレ分布



※「主要動線」…最寄駅から競技会場や観光地へ最短で幹線道路を歩行了した場合を想定し、設定。
 出典：国土地理院 電子地形図 25000 をもとに GISソフトにより加工 (c) Esri Japan